

参加無料

主催：日本建築学会東北支部 環境工学部会
共催：郡山・須賀川住宅産業復興グループ

一般市民にもできる簡単な除染とは シンポジウム「放射性物質汚染と市民目線の除染方法について」

日本建築学会では、昨年度まで活動していた「東日本大震災調査復興支援本部の復旧・復興支援部会」の後を引き継ぐ形で来年度から、「東日本大震災における実効的復興支援の構築に関する特別調査委員会」を立ち上げます。福島の問題に関しては、「第二次提言（建築の原点に立ち返る - 暮らしの場の再生と革新 東日本大震災に鑑みて）」のなかに示された「提言58 放射性物質汚染後の建築物の継続利用ガイドラインの作成」を進めるための活動を開始する予定です。

本シンポジウムでは、農地、農作物、住宅における放射性物質汚染の実態、対策・除染方法、放射性物質汚染地域における住宅設計などについて専門家の方に丁寧に解説して頂きます。それら具体的解決策について、情報交換して頂く良い機会になることを期待しています。

平成26年3月15日(土)14時～ 会場：郡山市民文化センター 第3会議室

定員

80名

会場地図

定員になり次第、予約受付を終了させていただきますのであらかじめご了承ください。

スケジュール

時間	予定
14:00～14:10	趣旨説明 野崎淳夫（東北文化学園大学大学院）
14:10～14:30	講演 「農地、農作物における放射性物質汚染の現状と対策」 伊藤俊彦（㈱ジェイラップ）
14:30～15:10	講演 「一般市民による簡単な除染方法」 山田國廣（京都精華大学）
15:10～15:25	講演 「住宅の庭の汚染と除染の効果」 成田泰章（暮らしの科学研究所）
15:25～15:40	講演 「放射性物質汚染地域における住宅設計と対策」 飛木佳奈（㈱土田建築設計事務所）
15:40～15:50	休憩
15:50～16:30	パネルディスカッション 「住宅環境での放射性物質汚染とどう向き合うか？」 司会：一條佑介（東北文化学園大学）



住所：福島県郡山市堤下町1番2号
電話番号：024-934-2288
最寄駅：郡山駅より徒歩20分
バス（福島交通）：約5分 市民文化センター前下車
タクシー：約5分
駐車場はございません。
公共交通機関等のご利用をお願い致します。

お問合せ・お申込み

このシンポジウムは無料ですが、お席に限りがございます。事前にお申込み下さい。

FAX、E-mailにて氏名・所属（学校・勤務先等）および電話番号を明記の上、下記担当までお知らせ下さい。



022-233-5054



aij2014tohoku@gmail.com

担当：一條 佑介（東北文化学園大学 助教）